



## 迅速な**災害復旧作業**をめざして！

中国地方整備局は対策本部車、衛星通信車、排水ポンプ車、照明車等の災害対策用機械を保有しており、各地で発生する激甚な自然災害の復旧活動を支援しています。

鳥取河川国道事務所は排水ポンプ車、照明車を保有しており、機械操作の協定を締結している県内企業と毎年訓練を行い、迅速に復旧作業が行える体制を整えています。



▲ 排水ポンプ車を使用した排水作業の状況(令和3年7月8日鳥取市吉成南町での排水作業)



**対策本部車**

災害等が発生した場合、速やかに現地に急行し、現地に対策本部として会議が行えるスペースを確保するとともに各種の通信設備を装備しています。



**排水ポンプ車**

洪水が起こった際、現場に駆けつけ、排水作業を行う車で、学校の25mプールを約15分で排水することができます。



**照明車**

夜間作業を行う際に現場を照らし、現場作業の支援を行う車で、車から100m離れたも新聞や本が読める明るさがあります。



**衛星通信車**

人工衛星を使って災害現場の映像を配信したり、電話等通信手段を確保するための車です。

## 千代川の防災に関する

## **出前講座** 実施しました！

～避難行動について考えてみよう～

鳥取河川国道事務所では、千代川流域のほとと大正まちづくり協議会及び大正地区自主防災会連絡協議会から依頼を受けて、令和3年7月に千代川の防災に関する出前講座を開催しました。

本講座では、千代川の特徴や過去の主な水害、避難に向けて普段の準備など防災に関する事を幅広く学んで頂きました。その中でも特に、災害から身を守るためには適切に避難することが重要で、住民一人一人のマイ・タイムライン(避難行動計画)を作っておくことも重要である事を学んで頂きました！千代川流域の皆さんもいざという時に備えて、マイ・タイムラインを作成してみてくださいネ！！

出前講座の様子 ▼



マイタイムライン  
QRコード



▲逃げキッド  
マイ・タイムラインを作る  
お手伝いをするための入門  
的なツールです。



▲鳥取市総合防災マップ



小学生  
による

# 水生生物調査

を実施しました

鳥取河川国道事務所では、毎年市内の小学校のご協力により、千代川の水生生物調査を実施しています。水生生物調査は、川底の生物の種類や数から、河川の水質状況を知ることができる調査です。



小学生の皆さんには、川に棲む生き物を調べることをとおして、「水のきれいさ」について学習していただきました。

どんな水生生物が見つかるかな...



石の裏に水生生物が隠れているよ。



きれいな所にいる水生生物が多いね。



バックテストでも千代川の水がきれいだと確認できたよ。

ご参加ありがとうございました。

今年も実施しました！

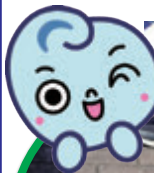
# 千代川一斉水質調査

8月4日(水)午前、千代川水系の上流から下流の全42箇所において一斉に水質調査を行いました。

調査は流域の市町職員及び地域住民の協力を得て、平成15年度から実施しています。今年は小学生及び一般の方の計4名に参加いただき実施しました。

今回の調査では昨年と同様に「おおむね良好な水質」とであるという結果になりました。調査にご協力いただいた皆さまありがとうございました。

調査は色の違いで水の状態を調査するもので、河川の水質を簡単に楽しく知ることができますので、来年はさらに多くの皆さまの参加をお待ちしています。



みんなの参加を待っているよ！



殿ダムに

# カメラスタンドを設置しました！

殿ダムの景観をバックにした写真を撮りませんか。記念撮影していい写真が撮れたら、インスタグラムやその他のSNSにアップしてみてもいいでしょう。

カメラスタンドは7箇所に設置しています。殿ダムを訪れた方はご自由にお使いください。



## カメラスタンドの位置

それぞれ離れた場所に設置してあるので、どの位置からの写真が1番いいか、比べてみてはいかがでしょうか。



殿ダムマスコットキャラクターとのまろくん

こんな写真が撮れました。みんなも試してみてください。



スマートフォンをセットすると準備完了



③のカメラスタンド

# 「狐川水質浄化対策検討会」を令和3年7月26日に開催しました！

流域内の行政機関(国・県・市)、関係団体、地元自治会、学識経験者(島根大学エスチュアリー研究センター 矢島啓 教授)が集まり、意見交換をしながら、狐川の水質浄化に向けた検討を進めています。

狐川とは・・・鳥取市富安で山白川から分岐し、まちなかを貫流して、鳥取市江津で袋川に合流する河川です。勾配が緩く、袋川の背水影響を受けるため、ヘドロが溜まりやすい川で水質の改善が課題となっています。



かっぱ通信

事務局  
だより

今年度も全国各地で多くの自然災害が発生しました。中国地方整備局では自然災害の復旧活動を支援していきますのでどうぞよろしくお願いします。

お知らせ

次号の千代川ニュースは、1月号(12月下旬発行)の予定です。

(発行・編集)

〒680-0803 鳥取市田園町4丁目400番地 千代川流域圏会議事務局

国土交通省中国地方整備局 鳥取河川国道事務所 河川管理課 TEL0857-22-8435 FAX0857-29-1859

今までの千代川newsは、ホームページでご覧いただけます。 <https://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/river/conference/>